IR/経営 ・2026.05.15

新たな取締役に社会起業家とDXの第一人者を選任

株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）は、本日の取締役会において新たな取締役候補者を選任し、6月27日（土）に開催する第90回定時株主総会に付議することを決議いたしました。これまで当社の女性活躍や人材育成にご尽力いただいた岡島悦子氏が12年という節目もって退任、一方で社会課題解決ビジネス、DXの第一人者を新たに迎えるとともに、企業経営や財務経験の豊富な人材を加えることで、2031年に向けた経営ビジョンの実現に向けた戦略を推進してまいります。

<取締役選任候補＞

	氏名	おもな職務・兼職状況
再任	青井 浩	代表取締役社長 代表執行役員 CEO
再任	中神 康議 （独立社外取締役候補者）	
再任	ピーター D.ピーダーセン （独立社外取締役候補者）	特定非営利活動法人ネリス代表理事 大学院大学至然館専任教授
新任	御手洗 瑞子 （独立社外取締役候補者）	㈱気仙沼ニッティング代表取締役 社長 経済産業省 産業構造審議会総会 委員 内閣府 規制改革推進会議 委員 等
新任	相田 昭一	常務執行役員 フィンテック事業担当、CDO、DX推進担当 兼 ㈱エポスカード取締役社長
新任	土屋 尚史	執行役員 CDXO（非常勤） ㈱グッドパッチ 代表取締役社長 CEO
新任	遠藤 真見	執行役員 共創投資担当 経営企画部長 兼 D2C＆Co.㈱取締役社長 兼 ㈱okos取締役社長

丸井グループのめざす姿

丸井グループでは、2019年に「インパクトと利益の両立」というビジョン2050を策定、このビジョンのもと創業100周年に向けた経営ビジョンに「好き」が駆動する経済をかかげ、その実現に

向けた戦略として「好き」を応援するビジネスを推進しています。

この「好き」を応援するビジネスは、自分の好きを通じた消費がカードやイベントなどを通じて誰かのため、社会のためとなる仕組みです。このように「好き」を介することで、特別な意識がなくても日常の消費行動で社会課題解決に貢献できるものと考えています。

このビジネスの推進に向けては、一人ひとりの「好き」を起点にした事業開発をさらに進めるとともに、丸井グループを応援し、共に企業価値をつくるファンづくりを推進してまいります。このファンづくりにおいてはアプリなどのデジタル通じたロイヤルカスタマーを拡大していくことで実現していきます。

今回、被災地での起業・経営経験を通じ、社会課題解決型ビジネスに関する高い知見を有する御手洗瑞子氏、㈱グッドパッチ代表取締役CEOで、DXに関する高い専門知識を持ち当社執行役員CDXOを務める土屋尚史を選任することで、今後重要となる領域を進化させてまいります。加えて、当社グループのフィンテック事業を担う㈱エポスカードの社長を務める相田昭一、当社執行役員で経営企画部長である遠藤真見を新任メンバーとして選任いたします。

今回の取締役改選により取締役会の平均年齢が前年差－7歳となります。経営メンバーの世代交代を進めることで2031年の創業100周年に向けて「好き」を応援するビジネスを推進していくとともに、急速に変化する社会環境にあわせながらインパクトと利益の両立の実現という高いハードルを乗り越えるための活発な議論ができる経営体制を構築してまいります。

＜新任取締役選任候補者＞

御手洗　瑞子（みたらい　たまこ）

株式会社気仙沼ニッティング代表取締役社長



大学卒業後、マッキンゼーアンドカンパニーを経て、2010年9月ブータン王国にて初代首相のフェローに就任し、観光産業等の政策立案に携わる。2011年3月に起きた東日本大震災をきっかけに、被災地での事業活動を決意、帰国後、気仙沼にてこの地の産業となりうる地域に根付いた事業をつくるために、編み物を事業とする気仙沼ニッティングを2012年に創業。経済産業省の産業構造審議会総会の委員や内閣府の規制改革推進会議および地方制度調査会の委

員を務めるなど、行政とも連携しながら地域創生や社会課題解決に取り組む。

相田　昭一（あいだ　あきかず）

丸井グループ 常務執行役員、フィンテック事業担当、CDO、DX推進担当 兼 ㈱エポスカード取締役社長

1996年、丸井（現丸井グループ）入社。入社後、人事、経営企画を担当した後、中国における海外事業の展開を推進する現地商社「丸井商貿」において、当時のPB（プライベートブランド）の中国マーケットの進出を推進。2016年には博多マルイの開店に従事するなど、コーポレート領域だけでなく幅広い事業経験を有する。2025年4月からは当社グループのフィンテック事業を担うエポスカードの社長として事業を推進している。



土屋　尚史（つちや　なおふみ）

丸井グループ 執行役員 CDXO

㈱グッドパッチ代表取締役社長 CEO

Web ディレクターを経て、サンフランシスコに渡りデザイン会社でスタートアップ支援に携わる。2011年9月に株式会社グッドパッチを設立。「デザインの力を証明する」というミッションを掲げ、さまざまな企業の事業戦略、ソフトウェア開発、ブランド構築を支援し、企業価値の向上に貢献。2020年6月、デザイン会社として初の東証グロース市場上場を果たす。丸井グループにおいては、2022年に丸井グループとグッドパッチ社のジョイントベンチャー「Muture」を設立、2023年6月から執行役員CDXOとして



グループ全体のDX推進をけん引、2024年のマルイユナイトの設立やエンジニア領域の採用などを推進。

遠藤　真見（えんどう　まさみ）

丸井グループ 執行役員 共創投資担当、経営企画部長

2006年、丸井（現丸井グループ）に入社後、財務、経営企画、IR、人事などを担当。その後は、スタートアップ投資先への出向経験を経て、共創投資事業を推進。2024年より執行役員に就任し、新設されたFP&A部門の責任者として、中期経営計画の進捗管理や資本政策の策定・アロケーション戦略を遂行。現在は経営企画部長としてグループ全体の中長期的な経営戦略の策定・推進を担う。



本件に関するお問い合わせ先

株式会社丸井グループ 広報室

TEL：03(3384)0101（大代表）10:00～18:00（水・日を除く）　Mail：koho-media@0101.co.jp